



徐 蘭暎さん



韓国出身

<家族>
夫/日本人
お子さん/2人
(中1・小4)

もてなし上手なお母さん!

人見知りをしない子どもたち

毎食、2種類の料理を作っています。自分用には辛いもの、家族用には薄味のものを用意します。大切な食生活なので、2種類作ることに關して全く苦になりません。家族の好きな味を作っています。

そのかわり、韓国料理は、ママ友や近所のお友達にふるまっています。韓国の人は、友達を家に招き、もてなすことが大好きです。なので、

私もよく自宅でホームパーティーをしています。たくさんさんの友達に料理をふるまって、「おいしい!」と言ってもらえると、とても嬉しいのです。ただ、夫に「今日は家に友達が集まっているから」と伝えると、夜遅くにならないと帰ってきません。「女性同士の集まりだと、僕の居場所がなくて... お酒でも飲んで帰ろう...」と思うようです(笑)。

でも、家に友達を招くことについて、夫は賛成してくれています。「子どもが、地域の方とふれあう機会をたくさん持てるので、社交性に富んだ子になる。人見知りをしない子に育っているの、子どもたちにもとてもいい影響を与えている」と言ってくれます。日本に来たばかりのころは、外国人だと気付かれないうちに静かにしていたときもありましたが、夫にそう言ってもらえると、とても幸せです♪

今では町の行事に積極的に参加し、たくさん

の日本の文化にふれるようになりました。子どもたちにも日本の素晴らしさを常に伝えていきます。

感謝の気持ちを大切に

日本人の優しさ

夫と初めて会ったころの印象は、「感謝の気持ちをすごく大切にしている人」というものでした。人前で、他人の悪口は絶対言わないし、とにかく優しい人です。始めのころは、夫がそういう性格の人なんだと思っていました。日本人の友達が増えてきて感じたことは、「日本人は、感謝の気持ちをととても大切にしている」ということでした。

記念日にプレゼント交換をしたときが、一番印象的でした。夫は、自分があまり欲しくないものをもらったときでも、「ありがとう!」と、とても喜んでくれます。「自分は使わないものももらったとしても、自分のために悩んで買ってくれたんだらうから、その気持ちが嬉しい」と言ってくれました。

私の周りの韓国人は、先に欲しいものを教えてもらうか、自分が欲しくないものをもらった場合、「レシートちょうだい!」と言って、自分の欲しい物と交換に行きます。自分



私のために、そんなしてくれたもの...